

標準日本語中級上册 第十七課

本課课文

(1) 江戸時代にも天気予報があって、幕府の役人が、翌日の天気を予報していたそうだ。気象観測の技術など、ほとんど無かった時代のことだから、当然、正確な予報はできない。それなのに、予報が外れると、担当の役人は厳しく責任が追及された。

そこで、役人は責任を逃げれるために、毎日、「明日は雨が降る天気ではない」と言う予報を出していたそうだ。この予報は、「雨が降る」を「天気」に係る言葉だと考えれば、「明日は雨が降らない」と言う意味になる。ところが、「明日は雨が降る、天気ではない」と途中で文を区切れば、逆に「明日は雨が降る」と言う意味になる。句読点が無ければ、どてらにも読み取れる文なのである。したがって、翌日がどんな天気になっても、「雨が降る天気ではない」と予報しておけば、絶対に外れる心配は無いと言うわけである。

これなら、確かに責任を追及されずに済む。うまいことを考えたものだと思うが、これはたぶん作り話だろう。

現代では、もちろんこんないい加減な予報は考えられない。それでも以前は、天気予報といえば、足らないものの代表のように言われていたものだ。「天気予報を信じたばかりにひどい目に遭った」と言う苦情が気象庁に殺到することもあった。余り予報が外れるので、「江戸時代のほうが良かった」と思う予報官もいたことだろう。

しかし、最近、天気予報についての苦情はそれほど聞かれなくなった。気象観測の技術が発達して、予報が正確になったからである。レーダーで、雲の動きを正確に捉えることができるようになったし、地域の気象を自動的に観測する施設も、全国に整備された。

そして、それらが観測した情報を、コンピューターで分析して、即座に気象の変化を予報できるようになった。さらに、気象衛星によって、レーダーで捉えられない広い範囲の気象も把握できるようになり、天気予報の制度は、ますます高くなった。

自然が相手だから、100%的中させるわけには行かないが、江戸時代の役人には想像もできない進歩であることは、間違いない。

(2) アナウンサー：天気予報をお知らせいたします。今日の東京地方は、北西の風。晴れのち雨。午前9時から午後3時までの間に、1ミリ以上の雨が降る確率は、90%です。台風17号の影響で、夕方から夜にかけて、風雨が強くなる見込みです。ご注意ください。

奥さん：あら、たいへん。あなた、夕方から雨がひどくなるらしいから、傘を持って行って。

田中：え、雨が振るって。でも、こんなにいい天気だよ。雨なんか降りそうにないけどなあ。

奥さん：だって、今、テレビの天気予報で言ったのよ。台風の影響で、強い雨が降るんですって。

田中：ふうん、そうか。最近の天気予報は当たるからな。じゃあ、傘を持っていくことにしよう。

本课词汇

词汇 I

予報（よほう）(0) [名] 预报
幕府（ばくふ）(1) [名] 幕府
役人（やくにん）(0) [名] 官吏，官员
翌日（よくじつ）(0) [名] 次日，翌日
気象（きしょう）(0) [名] 气象
それなのに (3) [词组] 尽管这样
外れる（はずれる）(0) [动 2] 不准
担当（たんとう）(0) [名] 担任
追及する（ついきゅする）(0) [名] 追究，追查
逃れる（のがれる）(3) [动 2] 逃避
係る（かかる）(2) [动 1] 修饰，关联
句読点（くとうてん）(2) [名] 句号，逗号
読み取る（よみとる）(3) [动 1] 理解
したがって (0) [接续] 因此
絶対に（ぜったいに）(0) [副] 绝对
これなら (3) [词组] 这样一来
作り話（つくりばなし）(4) [名] 编出来的话
いいかげんだ (0) [形动] 靠不住，敷衍
それでも (3) [接续] 即便如此
苦情（くじょう）(0) [名] 意见
気象庁（きしょうちょう）(2) [名] 气象厅
殺到する（さつとうする）(0) [动 3] 涌向，蜂拥而至
予報官（よほうかん）(2) [名] 预报员
レーダー (1) [名] 雷达
とらえる (3) [动 2] 捕捉
地域（ちいき）(1) [名] 地区，区域
自動的だ（じどうてきだ）(0) [形动] 自动
即座に（そくざに）(1) [副] 立即
変化（へんか）(1) [名] 变化
衛星（えいせい）(1) [名] 卫星
範囲（はんい）(1) [名] 范围
把握する（はあくする）(0) [动 3] 掌握
精度（せいど）(1) [名] 精确度
100%（ひゃくパーセント）(5) [名] 百分之百
的中する（てきちゅする）(0) [动 3] 命中，准确
知らせる（しらせる）(0) [动 2] 广播，通知

北西（ほくせい）(0) [名] 西北
確率（かくりつ）(0) [名] 概率
風雨（ふうう）(1) [名] 风雨
見込み（みこみ）(0) [名] 预料，估计
え [感] 哦
こんなに (0) [副] 这样，这么
だって (1) [接续] 可是
ふうん [感] 噢
…ずに済む（ずにすむ）…たばかりに，… ～官（かん）
～％（パーセント）…心配はない（しんぱいはない）
…たものだ …わけにはいかない …そうにない

词汇II

追う（おう）(0) [动1] 追
恐れ（おそれ）(3) [名] 担心，畏惧
可能性（かのうせい）(0) [名] 可能性
到着（とうちゃく）(0) [名] 到达
落第する（らくだいする）(0) [动3] 不及格
ロープ (1) [名] 绳索
切れる（きれる）(2) [动2] 断
正直だ（しょうじきだ）(3) [形动] 老实，正直
医師（いし）(1) [名] 医生
小説家（しょうせつか）(0) [名] 小说家
作家（さっか）(0) [名] 作家
ウェーター (2) [名] (餐厅等的) 男服务员
ウェイトレス (2) [名] (餐厅等的) 女服务员
コック (1) [名] 厨师
運転手（うんてんしゅ）(3) [名] 司机
警察官（けいさつかん）(4) [名] 警察
消防士（しょうぼうし）(3) [名] 消防队员
俳優（はいゆう）(0) [名] 演员

课程译文

第 17 课 天气预报

(1)

据说江户时代也有天气预报，由幕府里的官吏预报第二天的天气。那是个几乎没有观测气象技术的时代，当然无法正确预报。尽管如此，如果预报得不准，还要严厉追究负责预报的官吏的责任。

于是，听说官吏为了逃避责任，每天都发出“XXXXXXXX”的预报。如果把这个预报中的“XXXX”看作是“XXX”的修饰语，那就是“明天不下雨”的意思。可是，如果把句子从中间断开，成了“XXXXXXXX。（明天下雨，天气不好）”则意思正好相反。如果没有标点符号，这句话可以两面理解。所以，不论明天天气如何，只要预报“XXXXXXXX”。就绝对不用担心预报不准了。

这样一来确实可以逃避被追究责任而了事。主意实在高明。不过，这大概是杜撰的故事吧。

现代，这种敷衍了事的天气预报当然是不能想像的。即便如此，提起天气预报，以前人们把它当作不准确的代名词。有时，“就因信了天气预报才吃了大亏”的意见大量涌向气象厅，由于预报常常不准，恐怕有的预报员会觉得“宁可在江户时代当预报员的好。”

不过，最近不大听到对天气预报的意见了。因为气象观测的技术发达了，预报也准确了。现在可以用雷达正确地捕捉云层的动向，全国都配有自动观测各区域天气的设施。

而且还能用电子计算机对观测到的资料进行分析，立即预报气象变化。更先进的是通过气象卫星可以掌握雷达捕捉不到的大范围气象情况，使天气预报的精确度越来越高。

由于天气预报是以自然为对象，所以不可能百分之百的准确。但是，毫无疑问，现在的进步是江户时代的官吏所无法想像的。

(2)

播音员：现在播送天气预报。今天东京地区风向西北，晴转雨。上午9时至下午3时之间，降雨量达二毫米以上的 概率为90%。受17号台风影响，傍晚至夜里风雨有可能加大，请听众注意。

夫人：哎呀，糟糕！从傍晚起好像要下大雨，你带伞去吧！

田中：哦，要下雨？你瞧，天气不是挺好嘛。不像要下雨呀。

夫人：可这是电视天气预报刚说的啊。说是受台风的影响，要下大雨呢。

田中：噢，是吗？最近的天气预报挺难的，；那我就带伞去吧！

本课语法

文法：

1、…心配は無い

彼は道を間違える心配はありません。

列車は遅れる心配はありません。

2…ずに済む

注意されずに済みました。

道に迷わずに済みました。

3、…たものだ

以前、よく兄と喧嘩して、父に叱られたものだ。

毎日10キロ以上歩いて学校に通ったものだ。

4、…たばかりに…

私が遊びに連れて行ったばかりに、事故に遭ってしまった。

私が教えたばかりに、却って混乱を起こしてしまった。

5、…わけにはいかない

本当のことを話せるわけにはいきません。

先生に手伝ってもらえるわけにはいきません。

6、…そうにない

明日までに宿題ができそうにない。

会議は始まりそうにない。

言葉の使用の仕方:

- 1、～のことだから…: 彼のことだから、心配しなくてもきって試験に合格します。
- 2、句読点: 王さんは本を持って、立っている張さんの前に座った。
王さんは、本を持って立っている張さんの前に座った。
- 3、どちらにも: あの人は、東京都大阪のどちらにも家を持っている。
- 4、したがって: 品は上等。したがって、値段も高い。
- 5、…というわけである: 翌日がどんな天気になっても、「雨が降る天気ではない」と予報しておけば、絶対にはすれる心配は無いというわけである。
- 6、それでも: 私は友達に何度も謝った。それでも友達は許してくれなかった。
- 7、ひどい目に遭う: あなたは何かひどい目に遭ったことがありますか。
- 8、～は間違いない: 将来、中国の工場で、もっと機械化が進むのは間違いない。
- 9、…見込みだ: 海外旅行に出かける日本人は、ますます増える見込みです。
- 10、ふうん（粗魯地随声附和时）、そうか（=そうですか）
- 11、ことにしよう: 余りお金が無いから、安い方の靴を買うことにしよう。
- 12、職業について言葉: パイロット、スチュワーデス、教師、医師、看護婦、小説家、作家、画家、アナウンサー、ウェーター、ウェートレス、コック、運転手、警察官、消防士、俳優、歌手